

R50203 節分集会

【児童へのお話】

今日は「節分」です。節分は、「季節を分ける」と書きます。日本の季節は春夏秋冬の4つあるので、節分も年に4回あるのですが、そのうちこの2月の節分は1年のスタートの春になる分かれ目として、特別な節分と言われています。明日2月4日は「立春」ですので、皆さんは明日の土曜日、朝起きたら、「今日から春なんだなあ…」としてみてください。

今日の集会では、学級で決めた、退治して追い出したい「鬼」を発表してもらいました。他の学級の鬼でも、自分に当てはまるなと思ったら、一緒に自分の心から追い出してみてくださいね。悪い鬼を今日中に追い出し、皆さんが明日からの春を、これからの1年をきれいな心でスタートできることを、校長先生は願っています。そして、これからも、古くから伝わる日本の伝統行事を大切にすることを心がけてください。

【本講話について】

本日2月3日は、今年の冬と春を分ける節目となる「節分」です。学級ごとに考えた「おしゃべりして話聞かない鬼」「忘れ物鬼」「自己中鬼」「こだわり強すぎ鬼」など、自分たちが追い出したい鬼を、集会で発表してもらいました。子ども達なりに、自分や自分の学級の直したいところを普段から感じていることが分かる、よい集会となりました。

本日活躍してくれた集会委員会をはじめ、本校の委員会活動は、学校での生活が気持ちよく楽しいものとなるように、子ども達が主体的かつ積極的に取り組んでいる、とてもすばらしい教育活動です。他者との調和、創造する力、奉仕の精神が養われるよう、特別活動を精選・充実していきます。